



胡蝶の樂園

～翔べ、村国の里へ！

全二幕
(字幕付き)

台本 高木達 作曲 新倉一梓

総監督 井戸輝雄

芸術監督・指揮 坂本和彦 演出 中村敬一

2024

11.10

日

会場 **プリニーの市民会館**

(各務原市民会館)

岐阜県各務原市蘇原中央町2-1-8

開演 **14:00** (開場 13:00～)

キャスト

山田 実	吉田 連
安藤 直人	和下田 大典
土屋 亜久里	村松 恒矢
大橋 水絵	芝野 遥香
広瀬 和歌子	安江 秋
土屋 なぎさ	丸尾 有香

柵橋 梅代 丹呉 由利子

瀨瀨 智治 東原 貞彦

浅野 小百合 岡田 美優

城島 健一郎 園田 卓也

成瀬 達也 原 優一

聴啞のバレリーナ ... 吉田 叶倫

浅野 貢 三浦 克次

チケット料金 **S席 4,000円 / A席 3,000円**
(全席指定) (高校生以下は全席 2,000円)
3歳以下は入場不可

オーケストラ G・Dream21 レディースオーケストラ

合唱 かかみがはら未来合唱団

かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー

スタッフ 舞台監督：山中 舞 照明：矢口 雅敏

音響：関口 嘉顕 映像/字幕：荒井 雄貴

美術：増田 寿子 衣裳：鶴岡 雅子

演出助手：大森 孝子 手話監修：谷 千春

振付：竹田 容子

副指揮者：草川 正憲 / 新井 義輝 / 松田 義生 / 田尻 真高

音楽スタッフ：久保 晃子 / 奥谷 恭代 / 加藤 紗耶香 / 川原 望

かかみがはら未来合唱団指導：出口 麻美

かかみがはら未来合唱団ピアニスト：縣 友里恵

かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミーピアニスト：永山 萌

制作：市村 真美(統括) / 西村 知沙 / 安野 はるか / 嶋宮 和美

<チケット取扱い>

・公益財団法人かかみがはら未来文化財団 TEL：058-372-7231

(各務原市産業文化センター5階 8:30-17:00 土日祝休)

・プリニーの市民会館 TEL：058-389-1818

(各務原市民会館 8:30-17:00 月曜休)

・東ライフデザインセンター (9:00-17:00 月祝休)

・川島ライフデザインセンター (9:00-17:00 月祝休)

・チケットぴあ (Pコード：267-369)

・イープラス

チケット発売日

6/4(火)10時～

主催：文化庁、厚生労働省、岐阜県、「清流の国ぎふ」文化祭2024 実行委員会、各務原市、

「清流の国ぎふ」文化祭2024 各務原市実行委員会、公益財団法人かかみがはら未来文化財団

後援：各務原市教育委員会、公益財団法人日本オペラ振興会、日本指揮者協会

助成：公益財団法人十六地域振興財団 協賛：株式会社大垣共立銀行



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」
文化祭2024

ともに、つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～

2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

各務原「村国座」を舞台に描かれた、
新作オペラが国民文化祭で誕生！

胡蝶の楽園

「村国座」__江戸時代末期から明治時代初期の劇場建築の典型を今に伝える数少ない「農村舞台」として昭和49年（1974年）に国重要有形民俗文化財に指定された歴史ある建物。

「清流の国ぎふ」文化祭2024 各務原市実行委員会事業の一環として、公益財団法人かかみがはら未来文化財団が「村国座」を舞台に、様々な個性あふれる登場人物による、ころろとあたまを交わり、切なくもどこか懐かしい気持ちに誘われる「岐阜の新作オペラ」として「胡蝶の楽園」を公演いたします。

舞台上に登場する合唱団は、公募にて参加された一般の皆さまが、「かかみがはら未来合唱団」「かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー」の一員として練習を重ね、オペラの舞台に登場します。

胡蝶の楽園とは？秘められた感動ストーリーを、豪華な製作陣とプロのオーケストラ、日本を代表するキャスト達による本格的なオペラとして公演いたします。ぜひ、国民文化祭の一大イベントとして、各務原で産声をあげる「胡蝶の楽園～翔べ、村国の里へ！」をお楽しみください！



総監督 / 井戸 輝雄



芸術監督 / 指揮 / 坂本 和彦

演出 / 中村 敬一

台本 / 高木 達

作曲 / 新倉 一梓

歌って 踊って オペラって

「胡蝶の楽園」～新作オペラが誕生する瞬間～

脚本に悩んで各務原へ出かけた。炎天下の境内にひっそりと村国座。国の重要有形民俗文化財の芝居小屋だ。

昼間の舞台に立つ。板張りの客席、舞台から張りだしたふたつの花道、暗がりに浮かぶ大きな梁。農村歌舞伎、大衆演劇、映画に舞踊とにぎわった。だが、今や昔だ。

汗ばむ腕に涼気がまわりつき、ぞわりと総毛だった。聴こえる、何かが。空気が微かに振動している、語りかけてくる。幾年月、この地で人々の営みを見つめてきた、その喜びと哀しみの言葉を。

一瞬、脳裏に戦隊スーツ姿の若者たちが浮かんだ。そうだ、ここは歌あり踊りあり、お芝居ありの娯楽の殿堂、みんなが集まる、みんなの空間なのだ。過去の言葉を受け継ぎ、未来を語るのは現代の若者たちだ。

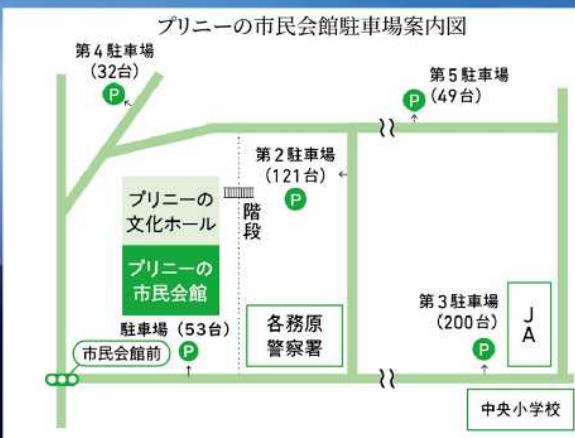
「出し物は戦隊ショーだって良いんだぜ」
なぜか女剣劇の大スターの声が耳に響いた。

台本 高木 達

あらすじ

舞台は村国の里～昔はたくさんの人で賑わっていた町も、過去に起きた悲しい災害で住む人が減ってしまい、以前に比べて町の活気が減ってしまっていた。町に活気を取り戻すため、町おこしに奮闘する地域振興課の職員・広瀬和歌子、クリニックの医療事務員・大橋水絵、都会からの移住者・土屋なぎさの3人の仲良しグループはこの里でコーラスグループを作ろうとしているが、なかなか人が集まらず苦戦している。そんな中、町おこしの一環として唯一町に残った芝居小屋「村国座」で「御当地戦隊ヒーロー「おたすけ戦隊ゲンカイジャー」をやろうと提案が持ち上がり、カフェの経営者・山田実、実の同級生で送迎バスの運転手・安藤直人、農業従事者・土屋亜久里が候補に挙がるが、演劇の経験が全くない彼らは途方に暮れていた。ある日、稽古をしている芝居小屋「村国座」で一人、バレエを踊る謎の女性が現れ・・・村国座で様々な「愛のカタチ」が不思議な運命に引き寄せられ、紡がれて行く・・・

キャスト



<お問い合わせ>



公益財団法人かかみがはら未来文化財団
TEL : 058-372-7231

<会場情報>

©プリニーの市民会館(各務原市民会館)
住所:各務原市蘇原中央町 2-1-8
TEL:058-389-1818
※公共交通機関の案内
・名鉄・各務原線「三柿野駅」下車 徒歩 20 分
・JR・高山本線「蘇原駅」下車 徒歩 20 分